

2019年度 入学試験要領(抜粋)

広島文教女子大学附属高等学校

◆入試方式と選考方法について

	推薦入学試験	一般入学試験
出願方式	1. 推薦方式 本校のみを受験し、合格の場合は本校に入学することを誓約する方式 2. 特別専願方式 本校および公立高校選抜Ⅱのみを受験し、公立高校の結果判明後、本校に入学することを誓約する方式	1. 専願方式 本校および公立高校(選抜Ⅰ・選抜Ⅱ、またはその両方)を受験し、公立高校の結果判明後、本校に入学することを誓約する方式 2. 一般方式 専願で受験しない方式
入試期日	平成31年2月1日(金)	平成31年2月13日(水)
出願期間	平成31年1月9日(水)～11日(金) 受付時間:午前9時～午後4時30分 ※郵送の場合は、1月11日(金)必着	平成31年2月6日(水)・7日(木) 受付時間:午前9時～午後4時30分 ※郵送の場合は、2月7日(木)必着
選考方法	出願時の希望クラスにより、以下の①～④のいずれかの選考方法を選択。(希望クラスは、希望順に2つまで願書に記入。第一希望クラスの選考方法で受験。出願後の選考方法変更不可。) ①3教科入試【英語・国語・数学の筆記試験】 ②3教科+面接入試(こども教育クラス、スポーツ・カルチャークラスを第一希望とする場合は、④に該当する場合を除き、この方法によること) 【英語・国語・数学の筆記試験、面接】 ③特待生選抜入試(スーパー選抜クラスを第一希望とする場合は必ずこの方法によること) 【①3教科入試+英語・数学の応用問題の試験と面接】 ④英語入試(帰国生徒で、日本語での受験が難しい場合に受験可能) 【英語の筆記試験+リスニング、英語による一般教養試験と面接】	出願時の希望クラスにより、以下の①～③のいずれかの選考方法を選択。(希望クラスは、希望順に2つまで願書に記入。第一希望クラスの選考方法で受験。出願後の選考方法変更不可。) ①3教科入試【英語・国語・数学の筆記試験】 ②3教科+面接入試(こども教育クラスを第一希望とする場合は必ずこの方法によること) 【英語・国語・数学の筆記試験、面接】 ③特待生選抜入試(スーパー選抜クラスを第一希望とする場合は必ずこの方法によること) 【①3教科入試+英語・数学の応用問題の試験と面接】
合格発表	平成31年2月6日(水)	平成31年2月19日(火)

◆受験方式(第一希望クラスとその選考方法 ※①～④は、上記表中の選考方法の番号)

入試形態 第一希望クラス	推薦入学試験	一般入学試験
スーパー選抜クラス	③特待生選抜入試	
進学選抜クラス	①3教科入試、または、④英語入試	①3教科入試
総合進学クラス	①3教科入試、または、④英語入試	①3教科入試
こども教育クラス	②3教科+面接入試、または、④英語入試	②3教科+面接入試
スポーツ・カルチャークラス	②3教科+面接入試、または、④英語入試	

※詳しくは、「2019年度生徒募集要項」でご確認ください。

◆奨学生・特待生制度について

I. ぶんきょう奨学生(推薦入試のみの制度)

(1) 学業優秀者対象

学業成績が優秀である女子生徒を対象とします。

毎月30,000円を給付します。※就学支援金および授業料等軽減制度の対象者は、その差額を給付します。

(2) 英語検定準2級以上取得者対象

英語検定準2級以上を取得している女子生徒を対象とします。

毎月30,000円を給付します。※就学支援金および授業料等軽減制度の対象者は、その差額を給付します。

(3) 英語検定3級取得者対象

英語検定3級を取得している女子生徒を対象とします。

毎月5,000円を給付します。※就学支援金および授業料等軽減制度の対象者は、その差額を給付します。

※上記の奨学金は返還する必要はありません。期間は原則一年間ですが、学業成績が優秀で活動意欲が旺盛であると認められた場合は、給付期間を延長します。

II. ぶんきょうクラブ奨学生(推薦入試のみの制度)

(1) A型

毎月30,000円を給付します。※就学支援金および授業料等軽減制度の対象者は、その差額を給付します。

寮生の場合、毎月の寮費を免除します。(但し、二人部屋を一人で使用する場合は一人分のみ免除)

(2) B型

毎月5,000円を給付します。※就学支援金および授業料等軽減制度の対象者は、その差額を給付します。

寮生の場合、毎月の寮費を免除します。(但し、二人部屋を一人で使用する場合は一人分のみ免除)

※上記の奨学金は返還する必要はありません。期間は原則三年間ですが、本人の意志でクラブを退部したときなど、一定の要件に該当した場合には、受給資格を取り消すことがあります。

※スポーツや文化活動の詳しい内容については、本校にお問い合わせください。

III. 特待生

推薦入試または一般入試において、「特待生選抜入試」(スーパー選抜クラス希望者)を受験し、高得点で合格した生徒に対して、特待生としての資格が与えられます。特待生に認定された場合は、次の3つの型から1つを選択してください。

(1) I型

・授業料全額(38,000円)を免除します。※就学支援金および授業料等軽減制度の対象者は、その差額を給付します。

・留学奨励助成金を給付します。(100万円)

・大手予備校受講料助成金を給付します。(1学年50万円, 2学年50万円, 3学年100万円)

・寮生の場合、毎月の寮費を免除します。

(2) II型

・授業料全額(38,000円)を免除します。※就学支援金および授業料等軽減制度の対象者は、その差額を給付します。

・3年間で300万円を上限に、大手予備校受講料助成金を給付します。ただし、3年間通うことが条件です。

・寮生の場合、毎月の寮費を免除します。

(3) III型

・授業料全額(38,000円)を免除します。※就学支援金および授業料等軽減制度の対象者は、その差額を給付します。

・300万円を上限に、留学奨励助成金を給付します。

・寮生の場合、毎月の寮費を免除します。

※上記の助成金などは返還する必要はありません。期間は原則三年間ですが、学業成績が不良で改善の見込みがないと認められた場合などには、特待生資格を取り消すことがあります。

■奨学金の併用について

ぶんきょう奨学生、ぶんきょうクラブ奨学生、特待生制度の併用はできません。

《武田学園優遇措置について》

本学園の幼稚園・高等学校・大学に、兄弟姉妹が在籍していたり、保護者や兄弟姉妹が卒業生である場合には、入学後に入学手続き金・入学金の半額が給付されます。